

令和3年度（計画名称 虐待防止委員会 ）計画

作成者： 樋口

事業所名： ピンポン・フェリーチェ

年	月	①	②
令和3年	4	・第1回虐待防止委員会会議	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会顔合わせ ・R3年度の活動方針の確認（会議後活動方針を他職員に報告書にて周知） ・6月実施予定の新人職員向け虐待研修と現任職員虐待防止研修の内容の確認
	5		
	6	・新人職員向け虐待研修（別日）	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待についての基礎的な知識を深める ・現在身体拘束を行っている利用者・児の拘束内容の確認 ・各自研修報告の提出
		・現任職員虐待防止研修（別日）	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所ごとの会議後に虐待に関する基礎的知識の再確認を行い、現在身体拘束を行っている利用者・児の拘束内容の確認をする。 ・研修後各自研修報告書の提出
	7	・第2回虐待防止委員会会議 （身体拘束合同会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の拘束状況の確認 ・書類のチェック（身体拘束委員会と一緒に）→各事業所ごとの会議時にて結果をフィードバック ・チェック表の確認 （改善点等あればチェック項目等の改善）
8			
9	・支援状況抜き打ちチェック	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な言葉づかいをしているか、不当な拘束等に行っていないかなどをチェック →チェック結果を各事業所内の会議にて職員に書面(報告書)と口頭にて周知。 	
10		・第3回虐待防止委員会会議	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック表の確認 （改善点等あればチェック項目等の改善）

令和4年			・次月のロールプレイの内容確認	
	11	・ロールプレイ(身体拘束と合同)	<ul style="list-style-type: none"> ・事例等をもとに行っている身体拘束がどのような虐待に該当するのか。また、介助に向けた代替え方法等はないか職員間で検討し発表する。 ・ロールプレイ後参加者の意見や実際にロールプレイを行ってどんな対応方法等が出たか等を集計し、非常勤職員にも書面にて周知を掛ける。 ・ロールプレイ後各自研修報告の提出。その後集計し各事業所ごとの会議にて報告。 	
	12	・第2回身体拘束・虐待防止合同会議	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の拘束状況の確認 ・書類のチェック(身体拘束委員会と一緒に)→各事業所ごとの会議時にて結果をフィードバック 	
	令和4年	1	・第4回虐待防止委員会会議	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度の活動の反省 ・次年度の活動に向けての目標や研修内容等を仮に決める。
2				
3		・支援状況抜き打ちチェック	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な言葉づかいをしているか、不当な拘束等に行っていないかなどをチェック →チェック結果を各事業所内の会議にて職員に書面(報告書)と口頭にて周知。 	